

国立音楽大学附属小学校

【理事長】重盛 次正
【校長】松本 絵美子

〒186-0005 東京都国立市西1-15-12 TEL 042-572-3531 <http://www.onsho.ed.jp/>
【交通】JR中央線国立駅より徒歩13分 JR南武線矢川駅よりバス約5分、「音高」下車5分

豊かな感性・知性を 土台とする人間形成

- 一人ひとりの子どもを尊重する教育
- 非認知能力の育成に重きを置く教育
- 音楽を学びのエンジンとする教育

特色ある音小の教育

- 音楽に関わる学習（音楽、器楽、リトミック、コーラス）を豊富に取り入れ、豊かな情操を育成します。
- 入学時から歌やゲームを通して、耳から覚える英語教育を実践します。
- 全学年少人数教育をすすめ、基礎的な学習を徹底します。
- 自然体験を豊富に取り入れた学校行事を推進します。

音小教育●本校は音楽活動や造形活動など芸術活動を情操教育の中心に据えて、豊かな感性を育むとともに、基礎・基本の学習に力点を置いて全人教育を目指しています。平成19年度からは全学年少人数学級を編制し、基礎的な学習にじっくり取り組んでいます。

宿泊行事では、「防災泊」「森の学校」「星の学校」「夏の学校」「山の学校」「冬」の学校の宿泊の内容を工夫・改善して、人と人との関わりの中で、実り多きものを獲得し、「生きる力」を身に付けていきます。

独自の教科カリキュラムを編成

理科、英語、音楽、造形等、独自の教科カリキュラムを編成して学力向上に努めています。

上級学校に進むには

- (1) 日常の学習状況や生活の様子、音楽的能力を勘案し、附属小学校の推薦により附属中学校へ進学できます。附属中学校には「演奏創作コース」「総合表現コース」があります。
- (2) 附属中学校では、事前に本校全学年の保護者向け説明会を実施しています。

すべての子どもが居場所を見つけ、自己実現ができる学校

学校長 松本 絵美子

国立音楽大学附属小学校は、一人ひとりの考えや答えを出すまでのプロセスを大切にしています。また、小学生の時期に非認知能力を育成することが大変重要であると考え、本物に触れる体験学習を積極的に取り入れています。

さらには、音大附属小学校としての強みを生かした多彩な音楽カリキュラムにより、表現力、創造力、技能、協調性、根気強さなどを育てています。



沿革

昭和28年(1953)、国立音楽大学内に開校。
昭和39年(1964)、低学年少人数による3クラス編制。
昭和59年(1984)、30周年記念式典。
平成18年(2006)8月、新校舎完成。
平成19年(2007)、全学年少人数クラス編制。

2025年度募集要項

募集人員：第1回 男女60人
第2回・第3回・第4回 若干名
出願期間(Web)：第1回10月4日～10月30日、第2回10月4日～11月12日、第3回10月4日～12月4日、第4回10月4日～1月9日
入学検定料：23,000円(未定)
選考日：第1回11月2日 第2回11月15日
第3回12月7日 第4回1月15日
選考方法：お話を聞いて問いに答える、歌を歌う、音楽に合わせて体を動かす、基本的な運動、みんなでなかよく遊ぶ、保護者面接
合格発表日：第1回11月3日 第2回11月15日(発送) 第3回12月7日 第4回1月15日
【かかる費用(2024年度参考)】
入学金：210,000円
授業料：459,000円
ほかに施設設備費、維持運営費など

併設中学進学状況

◆国立音楽大学附属中学校(一)
※成績等が基準に達した者は全員が進学可能

2024年春の合格実績

(公立)立川国際中等教育学校、都立武蔵高附など (私立共学)青山学院、成城学園、中央大附、開智、西武学園文理など (私立男子校)立教新座など (私立女子校)富士見など

データパック

児童数284名 / 教員数29名

【併設校】

- 国立音楽大学附属幼稚園
- 国立音楽大学附属中学校
- 国立音楽大学附属高等学校(普通科、音楽科)
- 国立音楽大学
- 国立音楽大学大学院